# 工近 同窓会報

第18号

(平成 27 年 9 月 1 日)

工学部長に野村正人教授が就任

伴い、平成26年10月1 極秀樹教授のご退任に 学部長を勤められた京 十五代)に化学生命工 日 付で工学部長 (第

学科の野村正人教授が就任されました。人間性・専門 性・国際性を有し、多様な価値観を受け入れられる教 養ある学生の育成と、他の研究機関や企業などと連携

して技術開発研究力の強い工学部運営を目指したいと

校での在外研究を経て、現在は大学院システム工学研 語っておられます。野村教授は近畿大学大学院理工学 究科教授も兼任。専門は天然物有機化学(生理活性物 研究科の出身で、米国カリフォルニア大学バークレー

## 工学部同窓会の四国地区懇親会を 松山市で開催します。

質)で工学博士。

工学部同窓会の地域懇親会を、大阪 (2013) 東 (2014) に次いで、今年度は四国エリア在住の

三期六年に亘って工

世界最高速の変調速度技術を開発 藤本暢宏教授がLED可視光通信で



科の藤本暢宏教授ら 高速度の毎秒六六二メ た可視光通信で世界最 は、 工学部電子情報工学 青色LEDを使

用が期待されています。 電波逼迫が予想される無線通信の補完技術などへの活 術を開発されました。この技術は将来、 の情報量を約八秒間でダウンロードできる速度)の技 いた屋内ネットワークや交通安全システムの構築など、 照明機器を用

ご参集ください。 にて開催します。 四国地区在住の工学部同窓生は多数

工学部同窓生を主対象にして松山市において左記要領

記

会名:工学部同窓会四国地区懇親会

日時:平成27年11月15日日

12時~14時

場所:国際ホテル松山

松山市一番町一—十三

会費:五千円 (当日支払)

申込:dousou@hiro.kindai.ac.jp

幹事期 場 숲

ガビット (新聞一年分 申

# 平成二十七年度総会・講演会・懇親会 近畿大学工学部同窓会

親会を開催致しますので、卒業生各位にはご友人 くださいますようご案内申し上げます。 ならびにご家族お誘い合わせのうえ、多数ご参集 左記の通り、工学部同窓会の総会・講演会・懇

称 近畿大学工学部同窓会

名

平成27年度総会・講演会・懇親会

時 平成27年10月17日出

日

午後3時 受付開始

午後4時~4時3分

総会

午後5時3分~7時3分 午後4時4分~5時2分 講演会

(午後4時40分開始)

演題:次世代の若きリーダーを育てる (講師) 一般財団法人 営業ひと研究所 「チョイスゲーム」と抽出教育~

代表理事 瀬尾 誠氏

所 ホテルセンチュリー21広島

費 「JR広島駅南口の南方向300メートル)

一人 五千円 (当日、受付にて支払い) (会員同伴の家族は一人千円)

・第16期生 (昭和53年3月卒業)

·第31期生 (平成5年3月卒業)

第46期生(平成20年3月卒業)

集ください。 幹事期の皆さんは同期会として多数ご参

左記いずれかの方法でお申込みください。

込

(申込み締切: 10月10日出

・同窓会報18号添付のはがき

・Eメール:dousou@hiro.kindai.ac.jp

082-434-7000(代表

082-434-7011

### 工学部同窓会 総会・講演会・懇親会のお知らせ

下記の要領で平成27年度工学部同窓会総会・講演会・懇親会を開催します。

参加希望の場合は下記の要領にてお申込みください。

今年度は退職された教職員の先生方も多く出席される予定ですので、懐かしい先生方との再会の場として ご活用ください。

記

• 日 時: 平成27年10月17日(土)

講演会 午後4時40分 / 懇親会 午後5時30分 総会 午後4時 /

• 講演会(午後4時40分開始)

演題:次世代の若きリーダーを育てる ~「チョイスゲーム」と抽出教育~

(講師) 一般財団法人 営業ひと研究所 代表理事 瀬尾 誠氏

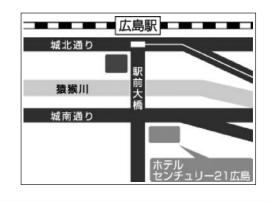
場 所:ホテルセンチュリー21広島

広島市南区的場町1-1-25

TEL (082) 263-3111

JR広島駅南口の南方向300メートル

- 対 象: 工学部(呉·東広島)全卒業生
- 会 費:5.000円
- 申込方法(下記いずれかの方法)
  - (1) 同封の返信はがき
  - (2) メール: dousou@hiro.kindai.ac.jp
  - (3) FAX: 082-434-7011
    - ①同期会…参加区分に「同期会」と記載ください。
    - ②クラブ…参加区分に「クラブ名」を記載ください。
    - ③ゼ ミ…参加区分に「ゼミ名」を記載ください。
- 申込締切: 平成27年10月10日(土)



### 今回の同窓会懇親会に ご出席予定の教職員

今回ご出席予定の現教職員および退職教職員の先生方は下記 の通りです。(敬称略、\*印は退職者)

【化学生命】(旧・工業化学、旧・化学環境、旧・生物化学) \*藤原義人、\*杉山一男、\*井上公臣、野村正人、芦田利文、 白石浩平、山本和彦

### 械】

\*木藤孝三、\*塩田俊雄、\*小松眞一郎、\*長崎羊一、 旗手 稔、白石光信、田端道彦、樹野淳也、信木関

報】(旧・経営工、旧・経営システム工、旧・情報システム工) \*後藤昌生、\*津田榮一、\*天田三郎、松冨達夫、荻原昭夫、 田中一基、大谷崇

### 【建 築】

\*森村毅、\*吉信都夫、大田和彦、崔 軍、松本慎也、 崎野良比呂、寺井雅和

【電子情報】(旧・機械システム、旧・システムデザイン、旧・知能機械) \*太田光雄

### 【ロボティクス】

- \*坂尾富士彦、\*児島忠倫、\*生田顯、\*奥本泰久、
- \*和田宏一、京極秀樹、黄 健、田上将治

### 【教育推進センター】

高山智行

【次世代基盤技術研究所】

矢野智昭

### 【事務部】

\*山根成美、\*丹羽五十一、\*島津江徹、本川貢、田中恒夫、 林田安広、片山慎一、石川孝良、倉田浩美、岡田直行

### 景品ご寄贈のお願い

同窓会懇親会での「お楽しみ抽選会」用 の各種景品のご寄贈を募集しています。 お勤め先の関連商品・特産品・各種サー ビス券などを景品としてご寄贈頂けれ ば幸甚に存じます。

景品は同窓会懇親会にて寄贈者名と共 に紹介し、抽選にて参加者にプレゼン トします。

送付先は工学部同窓会事務局あて 〒739-2116 東広島市高屋うめの辺1番

### 名刺交換会の開催

懇親会中に名刺交換会を開催します。 希望者は出席者名簿にお名前と勤務 先を掲載いたします。

同窓会で新たなビジネスチャンスを 掴んでいただければ幸いです。



### 学 部 ユ ス

## 主な年間行事

平成26年7月以降の主な行事を記載

## オープンキャンパス」

月31日田の計3回に渡り工学部オー され、学科別の模擬授業や見学ツアー 200名以上の高校生や保護者が来校 プンキャンパスを開催しました。 1. 入試説明などを行いました。 平成26年7月26日出·27日(I) 8





# 研究公開フォーラム2014」

題したご講演をいただきました。また、 ビス工学研究センター 新研究センターのご紹介および研究発 製造とサービスの融合に向けて~」と を用いた多様な顧客行動のモデル化~ 究開発法人産業技術総合研究所・サー フォーラムでは、特別講演に、 島にて、通算41回目となる研究公開 を行いました。 フォーラムを開催しました。今回の 平成26年10月27日川、メルパルク広 パネル展示やポスターセッション 毅 氏をお招きし、「ビッグデータ (参加者数242名) 主任研究員 竹 国立研

が竣工いたしました。

て、将来構想を考慮した敷地拡張工事

平成27年3月に工期約1年余りを経

## 平成26年度卒業式

学部卒業生445名、 名が新たに同窓生に加わりました。 研究科学位記授与式が挙行されました。 書授与式ならびに大学院システム工学 平成27年3月13日金、 大学院修了生31 工学部卒業証



## 平成27年度工学部・大学院入学式

前期課程29名・博士後期課程2名の計 挙行され、学部549名、大学院博士 に大学院システム工学研究科入学式が 平成27年度入学式 平成27年4月6日月、工学部ならび

## 580名が入学を許可されました。 |敷地拡張工事および新グラウンドが完成|

場や駐車場を新設するとともに、道免 場を移設しました。 するとともに、隣接地にアーチェリー 時に楽しめる広大なグラウンドを増設 池を埋め立てし、多くのスポーツを同 G館北側の山林を造成し、多目的広

コート、 これにより、 バスケットコート、 既設の野球場、  $\begin{array}{c} 4 \\ 0 \\ 0 \\ m \end{array}$ テニス

電子情報工学科

栗田耕一

さらに設備 キャンパスとな 整った緑豊かな カー場とともに 1 ラック、 サ 0) ッ



りました。

情報学科 情報学科 情報学科 機械工学科 化学生命工学科 山元

中田俊司 松本慎也 柴田瑞穂 講師 准教授

電子情報工学科

建築学科

化学生命工学科 化学生命工学科 化学生命工学科 渡邉義之 角田 北岡 井原辰彦 荻原昭夫 樹野淳也 教授 教授 講師 教授

准教授 教授

建築学科 情報学科 情報学科 情報学科 機械工学科 機械工学科

工学部教員の助成金獲得状況

# 平成27年度・科学研究費助成事業

田中一基 中村一美 玉木伸茂 仲宗根薫 翔 助教 准教授 講師 教授

ロボティクス学科 准教授

准教授 准教授

化学生命工学科

渡邉義之

准教授

加島智子 片岡隆之 講師 准教授

> 教育推進センター 次世代基盤技術研究所 米原牧子 次世代基盤技術研究所 次世代基盤技術研究所 電子情報工学科 池庄司敏孝 矢野智昭 小川智弘 廿日出好 特任教授 教授

### 経済産業省 (再委託

電子情報工学科 化学生命工学科 国立研究開発法 人科学技術振興機構 中田俊司 野村正人 生田明彦 准教授 准教授

ロボティクス学科 化学生命工学科 (公財) 飯島藤十郎記念食品科学振興財団 渡邉義之 柴田瑞穂 准教授

機械工学科 化学生命工学科 (公財) サタケ技術振興財団 樹野淳也 渡邉義之 准教授 准教授

機械工学科 (公財) スズキ財団 (公財) JKA 生 田 眀 彦 准教授

電子情報工学科 (公財) ソルト・サイエンス研究財団 渡邉義之 廿日出好 准教授 准教授

化学生命工学科

電子情報工学科 (公財) 日本食品化学研究振興財団 (公財)中国電力技術研究財団 中田俊司 准教授

教育推進センター (公財)古川技術振興財団 小川智弘

ボティクス学科 (公財)マツダ財団(事業助成) 岡 正人

日本鉄鋼連盟

広島循環型社会推進機 崎野良比呂

化学生命工学科

就職率

進路決定率

就職満足度

求人社数

求人倍率

就職先本社所在地

1位:広島(32.2%) 2位:東京(31.4%) 3位:大阪(11.3%)

# 就職状況・トピックス

## **本工学部就職率** 98 • 7 %

就職率も8・7%(全国平均96・7%)と であまねく前向きな状況のなか、工学部の を受けて正社員の不足感が強まったことを の最終年となりました。景況感改善の影響 が変更されるため、平成26年度は現行制度 なり、昨年を10ポイント上回ることができ 反映し、企業の採用姿勢は大手から中小ま 平成27年度から就職・採用活動開始時期

今年度は、 就職活動時期の繰り下がりの影

激しく楽観視できません。就職担当として 響もあり、昨年との対比はできませんが、 も、学生達への就職支援に全力を尽くす所 しかし、大企業を中心に内定を巡る競争は 全国平均並みの内定率で推移しております。

いることが伺えます。また、個別の単独き、近畿大学工学部の学生が注目されて外からも多くの企業様に参加していただ別を1525社の参加を頂きました。広島県計525社の参加を頂きました。広島県

企業説明会も随時開催しています

支援、ご協力を賜りますようよろしくお願 まで是非ご一報ください。卒業生の皆様に おかれましては、本学部の就職に対し、ご 求人等のご依頼は学生支援課・就職担当

インターンシップ研修の実施

^研修を実施しています。 毎年約200

本学部では、夏休みにインターンシッ

## (平成27年3月卒業生)

○工学部就職データ

98.7%

96%

91%

13,089社

33.8倍

### ■近畿大学工学部 平成26年度進路状況 平成27年5月1日現在

学科	生物化学 工学科	機械 工学科	情報システム 工学科	建築学科	電子情報 工学科	知能機械 工学科	合 計
内訳 卒業者数	84(13)	79(0)	68(1)	84(14)	63(0)	70(0)	448 (33)
企業希望者数	68(11)	71 (0)	62(1)	71 (12)	57(0)	59(4)	387 (28)
企業就職者数	66(11)	70(0)	61 (1)	71 (12)	57(0)	57(4)	382 (28)
内 定 率(%)	97.1%	98.6%	100.0%	100.0%	100.0%	96.6%	98.7%
進学者数	9(1)	4(0)	2(0)	9(1)	4(0)	4(0)	32 (2)
公務員・教員	4(0)	2(0)	2(0)	2(0)	1 (0)	3(0)	12(0)
家 業	2(0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0	0	4(0)
進路決定率(%)	96.4%	97.5%	97.1%	96.4%	96.8%	91.4%	96.0%

( )内は、女子学生内数

のお力添えをよろしくお願いいたします。加することができるように卒業生の皆様 しております。一人でも多くの学生が参 成するためにもインターンシップを推奨 ました。職場体験を通じ、職業意識の醸 シップに参加した学生は144人となり ことを希望し、平成26年度インターン 人の学生がインターンシップに参 社会人としての心構えや考え方を養 加する

企業数は年々増加し、用意欲の上昇もあり、な 企業説明会を開催しています。企業の採 企業様を招聘して合同業界研究会と合同 学内企業説明会の開催 (3日間)、 学生と企業の接点の場として、 5月に229社 (3日間)、 、2月に296社 学内に 合

### ■学科別主な進路(平成26年度)

生物化学工学科	機械工学科	情報システム工学科	建築学科	電子情報工学科	知能機械工学科
キッセイ薬品工業(株)	新日鐵住金(株)	富士ソフト(株)	積水ハウス(株)	西日本旅客鉄道㈱(JR西日本)	三菱重工業㈱
ダイト(株)	マツダ(株)	JFEスチール株西日本製鉄所(2)	大和ハウス工業(株)	(株)きんでん(2)	西日本旅客鉄道㈱(JR西日本)
(株)コスモス薬品(2)	JFEスチール株西日本製鉄所(3)	京セラドキュメントソリューションズ㈱	清水建設㈱	JFEスチール株西日本製鉄所	JFEスチール㈱西日本製鉄所(4)
西川ゴム工業(株)	㈱荏原製作所	福山通運㈱	五洋建設㈱	日亜化学工業㈱	山九(株)
アヲハタ(株)(2)	(株)きんでん(2)	(株)サイゼリヤ	戸田建設㈱(2)	三菱電機ビルテクノサービス㈱	㈱日本製鋼所(広島製作所)
(株)カワニシホールディングス	井関農機㈱	日鉄住金テックスエンジ株	鉄建建設(株)	矢崎総業(株)	新明和工業㈱
日本郵便(株)	㈱奥村組	(株)コスモス薬品(2)	(株)熊谷組(3)	三菱電機エンジニアリング㈱	丸一鋼管㈱
兵庫西農業協同組合	(株日本製鋼所(広島製作所)(2)	協栄産業㈱(2)	(株)安藤・間(3)	ユニアデックス(株)	㈱北川鉄工所
フジパングループ本社(株)	リョービ(株)	(株)テクノプロ・デザイン社	東洋建設㈱	三菱電機システムサービス㈱	㈱中電工(2)
昭和KDE(株)	<b>芦森工業</b> (株)	TIS(株)	㈱淺沼組	(株)マツダE&T	東洋機械金属㈱
(株)ダイキアクシス	(株)やまびこ	(株)フジマック	㈱大気社	株富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ	㈱IHI 相生事業所
(株)サンキ	㈱中電工	日本サード・パーティ(株)	大末建設㈱(2)	(株)協和エクシオ	三菱電機ビルテクノサービス㈱
高知信用金庫	新興プランテック(株)	(株)システムリサーチ	新日本空調(株)	㈱中電工(5)	中国ジェイアールバス(株)
株ジャパンビバレッジホールディングス	㈱高田工業所	(株)VSN	大豊建設㈱	(株)四電工(3)	㈱スター精機
日泉化学(株)	日亜化学工業(株)	(株)日本クライメイトシステムズ	髙松建設(株)	綜合警備保障㈱(ALSOKグループ)	不二輸送機工業㈱
(株)モルテン	YKK AP(株)	KOYO証券㈱	青木あすなろ建設㈱	メイテックグループ㈱メイテック・㈱メイテックフィルターズ	シンヨー(株)
(株)サラダクラブ(2)	(株)ジャパンマリンユナイテッド	(株)さくらケーシーエス	(株)イチケン(2)	(株)アルプス技研	マツダエース(株)
イオンフードサプライ(株)	(株)日立ビルシステム(2)	(株)シーテック	㈱中電工	(株)ソルコム	(株)ダイクレ
寺西化学工業㈱	三菱電機ビルテクノサービス(株)	(株)サウンドハウス	三井住友建設㈱(2)	(株)ファインデックス	広島アルミニウム工業(株)
関西グリコ(株)	神鋼建材工業㈱	広島アルミニウム工業㈱(2)	ダイワラクダ工業(株)	(株)両備システムズ	NSウエスト(株)
オハヨー乳業(株)	日本ファシリオ(株)	(株)ハイテックシステムズ	(株)ノザワ	(株)HIVEC	㈱石﨑本店
オタフクソース(株)	(株)アビスト	ダイキンHAVCソリューション中四国㈱	(株)オオバ	(株)インタフェース(2)	豊国工業㈱
ホシザキ中国(株)	アヲハタ(株)	株日立インフォメーションエンジニアリング(2)	(株)フジタ(2)	テンパール工業(株)	㈱神田造船所
(株)アサヒテクノリサーチ(4)	(株)VSN	(株)ダイナム	㈱鴻池組	三和工機㈱	広島県教育委員会
(株)やまひろ	兵庫県警	広島県警	㈱増岡組	(株)ワイテック	福山市役所
近畿大学大学院(7)	近畿大学大学院(3)	愛媛県教育委員会	高砂市役所	㈱九動	海上自衛隊 一般曹候補生
広島大学大学院(2)	京都大学大学院	近畿大学大学院(2)	近畿大学大学院(9)	近畿大学大学院(4)	近畿大学大学院(4)

( )は、複数人数

# 化学生命工学科だより

旧旧旧 旧・生物化学工学科旧・化学環境工学科ロ・工業化学科

# ○平成26年度卒業研究発表

生同士、 ら15時までの間に、発表者と教員、4年 ました。今年度は、前年7月に中間発表 発表形式となりました。当日は、 を実施した上で、ポスターセッションの て活発に議論されました。 2月18日に平成26年度卒業研究発表会 下級生との間で研究成果につい 80件の卒業研究が発表され 、 10 時か

## ○平成26年度卒業式

生8名の内6人が、食品衛生管理者・監 学工学科からは、 で活躍されること祈念しています。 視員の資格を卒業と同時に取得しました 社会に巣立っていきました。また、 JABEEコース) 一学中に取得した資格等を活かし、 3月13日に卒業式が挙行され、 化学環境コース72名が 生物化学コース12名 生物化

# ○平成27年度入学式・新入生研修会

スト湯来で開催されました。 名の新入生が化学生命工学科の3期生と 近畿大学の自校学習まで幅広い内容を研 主催の新入生研修会がYMCAコンフォレ 17日から18日にかけて、化学生命工学会 して全国から入学しました。 、や宮島観光等のレクリエーションから 4月6日に入学式が挙行され、 ドッジボー また、4月 1 0 1

# )高圧食品物性解析装置を導入

以上に食品分野に対応できる教育研究設 食品科学コースが新設され、これまで

> での高圧処理装置とゲル物性解析のため ロセスを構築するため、500MPaま の動的粘弾性測定装置が導入されます。 食品素材の特性を改変し、 性を兼備した新たな食品を製造するプ の導入が必要となりました。そこで、 おいしさと機

### 化学生命工学会 2012年度か 廃油プロジェクト

するプロジェクト ディーゼル燃料と これまでは廃油を を実施しています。 する廃油を再利用 の活動の一環とし ら化学生命工学会 大学祭で発生



「ユニバESD大会」で発表しました。 ています。また、この活動の内容は、 動の一つとして継続していきたいと考え することを企業様の協力の下で実施しま は新たに家畜の飼育用油脂として再利用 して再利用して来ましたが、平成26年度 今年度以降も化学生命工学会の活 中 国 四国地方環境事務所主催 環

と教員資格

興味

を

工



# )継続中のプロジェクト

が収穫できました。 ミツバチプロジェクトでは今年度は蜂蜜 昨年度より開始した山本准教授代表の

学省 スーパープロフェッショナルハイ 理活性物質の残存量について」(文部 教育振興助成事業)、広島県立西条農業 法人 中谷医工計測技術振興財団 予定です。 および2日間実施し約40人の高校生が参 高等学校「食品の加工処理にともなう生 よび機能性評価に関する研究」(公益財団 校「地域天然物の有効利用方法の探索お を中心として、 高大連携も引き続き、 SPH)と夏休み期間に3日間 今年度も継続して実施する 広島県立庄原実業高等学 岡田芳治准教授

### 学生紹介

生物化学工学科生物化学コース

東広島市 の 地元の高校から高分子化学 4年生 永岡 志穂さん



化学工学科 学部の生物 持って、

ですが、色々と企画して実行した生物化 るテーマで研究しています。 学工学会(現在 石教授の指導の した。現在は、 化学や生物学の勉強はもちろん <del></del> 生体材料化学研究室で白 化学生命工学会) 再生医療製品に関す 4年間の思 0)

> 実験と授業を行いました。 県の中学生に対して酵素反応についての リサイクルしました。模擬授業では兵 学会では、うめの辺祭に出店して廃油 を企画・実行したことです。 「サイエンス好き」となるような模擬授業 教職授業の一環で子ども達 生物化学工

会に参加し発表し 岡山県で開催され 国 E P O 油回収活動につい ました。さらに、 たユニバESD大 にご支援いただき ごく中国\_ て「EPOちゅう 3年次には、廃 一の方々 や 四四

ブイベントにも参加をし、他大学の多く ESDに関するユネスコ世界会議 ことができました。 など、他ではできない貴重な体験をする の学生達と環境保全について議論をする 公式サ

学工学部で活動したように、 と思っています。 て様々なことにチャレンジしていきたい 現在就職活動中ですが、 今後も近畿大 興味を持

ESD:Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教

地球環境パートナーシップ事務局 EPO:Environmental Partnership

## 一学科だより

## トピッ

成長段階に合わせた教育」に配慮し、教成長段階に合わせた教育」に配慮し、教成長と思います。学生と共に自分自身も成長と思います。学生と共に自分自身も成長と思います。学生と共に自分自身も成長と思います。学生と共に自分自身も成長と思います。学生と共に自分自身も成長と思います。学生と共に自分自身も成長と思います。よろしくお願していきたいと思います。よろしくお願していきたいと思います。よろしくお願していきたいと思います。よろしくお願していきたいと思います。

## 研究室

○設計工学研究室
(白石光信 教授)
(白石光信 教授)
(白石光信 教授)
(白石光信 教授)
(白石光信 教授)
かっさいでは、伝熱管等に使用されるフィンドとして、伝熱管等に使用されるフィンドとして、伝熱管等に使用されるフィンドとして、伝熱で等に使用されるフィンはる研究を大学院生2名と4年生8名とともに行っています。
(西村公仲 教授)

(樹野淳也 准教授)

中成26年9月に、在外研究先のカーネーメロン大学(アメリカ合衆国・ピッソバーグ)へより帰国しました。今年度以近現地での知見・経験を活かし、ロボット技術の精密農業への応用について取り上技術の精密農業への応用について取りを接続のでいるほか、車両等の振動・乗り心地問題に関する研究を行っています。

一本成27年度は研究補助員の平松二徳氏をお迎えし、学生8名にて、摩擦攪拌接をお迎えし、学生8名にて、摩擦攪拌接をお迎えし、学生8名にて、摩擦攪拌接をお迎えし、学生8名にて、摩擦攪拌接をお迎えし、学生8名にて、摩擦攪拌接をお迎えし、学生8名にて、摩擦攪拌接をお迎えし、学生8名にて、摩擦攪拌を表して、

粉口 粉体溶接時の溶融挙動に関すえし、学生8名にて、摩擦攪27年度は研究補助員の平松二日ム鋼切削時の凝着に関する一ルならびに塑性流動に関するが、単位のでは研究補助員の平松二分が、単位の容易が、対して、原源機 する研究に 研究研接氏

○惑星科学研究室 (道上達広 准教授) (道上達広 准教授) (道上達広 准教授) (道上達広 准教授) 小惑星探査機「はやぶさ」の画像データの解析、天体衝突を模擬した高速度衝突を行っています。近年はイトカワ安実験を行っています。近年はイトカワな子の形状や、月、火星の縦穴構造の研究を行っております。昨年末、無事「はやぶさ2」が打ち上げられました。 つ流体工学研究室 (角田勝 教授) 学部生7名の研究室です。突風や変動を受ける自動車の非定常空気力特性や加を受ける自動車の非定常空気力特性や対紙機の省エネルギー化を図る高濃度パルプ繊維の分散技術の開発、さらには配管(ベンド)内脈動流の流れ特性に関する研究など、広範な活動を行っています。

(1年生 元田千恵)
(1年生 元田千恵)
(1年生 元田千恵)
(1年生 元田千恵)
(1年生 元田千恵)
した。入学してからとからります。大学前からの話を聞いたことがあります。大学前からの話を聞いたことがあります。大学前からの話を聞いたことがあります。たせいか、大学の環境は今までと比べるとかなり自由度が高いと思うことが何度かありました。高校生の頃までは、規則を意識させられることが現在よりも多かったです。縛られることが何度かり自分がで何をするかを考えるととが増えました。なかったように思います。大学に入学したなかったのではないかを考えることが増えました。このままではいけないと思いる気がして、このままではいけないとあります。自分で考えることが増えました。からというぐらいのも、周りの人が行くからというぐらいのも、周りの人が行くからというぐらいのも、周分の意志をそれほど強く持ってのも、自分で考えることを求められている気がして、このままではいけないと思いる気がして、このままではいけないと思いる気がして、このままではいけないと思いる気がして、このままではいけないと思いる気がして、このままではいけないと思いる気がして、このままではいけないと思いる方がして、この方とで道張りながらいったがあります。



ずつですが、実験設備を充実させています。予算にて計測装置を新たに導入します。少 予算にて計測装置を新たに導入します。少しについて研究を行っています。今年度は特別に沿いて研究を行っています。今年度は特別今年度は学部生6名です。せん断乱流におけ 今年度は学部生6名です。(亀田孝嗣 准教授) 講師

個別具体的な法令が日本国憲法(とりわけ差別禁止を定める一四条一項)に違反わけ差別禁止を定める一四条一項)に違反わけ差別禁止を定める一四条一項)に違反わけ差別禁止を定める一四条一項)に違反わけ差別禁止を定める一四条一項)に違反の手法を使って研究しています。場時という。 (田中広志 講師) (田中広志 講師) (田中広志 講師) (田中広志 講師) (田中広志 講師)

# 情報学科だより

## 学科トピックス

の発表が行われました。 平成27年2月18日(水 3会場) 文業研究発表会(平成26年度) 3会場にて計 68

間、休暇村帝釈峡を研修地として開催(参平成27年4月17日金・18日出の2日平成27年度) した。1日目の実習(チューターグルー加者は学生・教員総勢108名)されま 2日目のレクリエーション (ドッヂボー ル)など大いに盛り上がりました。 プ単位)、アトラクション(ビンゴ大会)、

されました。

(マルチメディアシステム研究室)平成27年4月1日付けで、山元

主)が赴任 元翔助教

独)にて在外研究中 平成27年8月31日) 片岡隆之准教授がミュンヘン工科大学 です。 (平成 26年9月1日

### 研究室紹介

荻原昭夫)

知覚情報システム研究室

システム情報研究室 究活動を展開中です。 です。 的手法を研究しています。近年は音楽電対象として、これらのメディアを人間が対象として、これらのメディアを人間が音楽・音声などの音響メディアを研究 処理を中心に研

松冨達夫)

期待しています。の好奇心が旺盛で用分野も視野にス 用分野も視野に入れています。ゼミ生達いますが、近年はビッグデータ解析の応システム最適化技術開発の研究を続けても年生名で構成された研究室です。 興味深い研究成果を

田口節芳

います。 ポーツテーピングなどの特修プログラム康管理論、運動処方論とテクニック、スⅡ (テニス) などの基礎教育科目と、健生涯スポーツⅠ (卓球)、生涯スポーツ (ウエルネス特修プログラム)を担当して

## 認知心理学研究室

高山智行

どおり、感性評価と脳波指標との対応づいます。卒業研究のテーマは、これまでなるので、前期は週2回でゼミを行っての影響で卒業研究への取り掛かりが遅くの手度のゼミ生は7名。例年就職活動

# 企業情報システム研究室

谷崎隆士

技術 等の産業応用として企業との共同研シミュレーション、プロセス分析・設計ます。離散最適化、マルチエージェントえ、広大院生1名が研究生として来てい大学院生2名、学部生9名の11名に加大学院生2名、 映像応用システム研究室 究に取り組んでいます。 技術 等の産業応用として企業との

田中一基)

ツの動作解析や訓練支援システムの研究は動画像解析技術の応用として、スポーな・開発が行われています。本研究室で発・開発が行われています。本研究室で動画像の解析技術は、移動物体の検知 情報物理研究室開発を進めています。

ステムを開発中です。卒研の様子は以下して、アイデアを練り、知恵を絞り、シんなことできたらいいな」の実現を目指 で公開しています。 Pi,RealSense 3D Cameraを活用して、「こ の卒研生は7名です。 http://buturi.heteml Raspberry

旧・情報システム工学科旧・経営ンステム工学科旧・経営工学科

就職状況もバラエティに富んでいます。 応用情報システム研究室

(准教授

進めています。授業では、SAP社のビと共同で生産管理支援システムの開発をいます。研究成果の実用化に向け、企業主に、生産システムについて研究して 担当しています。 ジネスアプリケーションを用いた講義を

(准教授 片岡隆之)

ら1年間、ミュンヘン工科大学に在外研を開発しています。平成26年9月1日か能な新たな生産システムの同時計画手法実な作業者や需要変動に機動的編成が可生産拠点のグローバル化を視野に不確

いけません。また、4月に新入生が決まことはすべてを自分たちで行わなくてはは宿泊先の予約や、買い出しなど必要な同行することもあります。新入生研修会

ンや部屋割りお風呂のタイムテーブルなりそこから3週間ほどでレクリエーショ

## 知能情報システム研究室

(講師 大谷崇)

## 生体情報システム研究室

取り組んでいます。研究に、イベントにと、

報システム工学できました。情できましたがい

会に入り、

研修

大変さを味わうことを企画する

こそやりこれらをすべて遂げる事ができとても忙しかったですが仲間がいたから

ました。これらの経験を通して、

1つの

安全に配慮し、柔軟なボールを使用したるか何度も話し合いました。その結果、

柔軟なボールを使用した

どうすればみんなが楽しめることができエーション決めでは男女比の差が激しく どを書いたしおりも作成します。レクリ

ドッジボールをすることに決めました。

ディケンズの言語・文体を研究していま19世紀イギリス小説家のチャールズ・ す。 担当授業科目は、 英語C、 教養ゼミナー (iPadでTOE 科学技術

> 当によか とに携われて本 会を企画するこ

0

(准教授 冨永徳幸)

全員が運動部員でユニークな人材が多く、的・心理的分析をしています。ゼミ生はスポーツやレジャーを関心領域に社会 木村有寿)

経営情報システム研究室

究しておりました。

、人にやさしいコンピュータシステム。を 人間の知的活動を代行・サポートする リを駆使して、今年度は7名の学生と悪でフリーなLinux上のツールやライブラ 標榜した研究を行っています。オープン 戦苦闘中です。

おこなっています。今年は8名の学生と、おこなっています。今年は8名の学生と、や香りが行動に及ぼす影響などの研究をすす。自動車空調システムの快適性評価平成24年度より情報学科に所属してい(講師 中村一美)

西尾美由紀)

## ルチメディアシステム研究室 山元翔)

究しております。 間と仮想空間をシームレスかつインタラディア機器を用い、人の利用する現実空ARやタブレットといったマルチメ 場としております。 ティブに接続するようなシステムを研 現在は特別支援などを

年生のために4月に新入報システム工学会では1 属しています。 システム工学 情



佐藤萌美さん

# 築学科だより

## 学科トピックス

## )建築学科設立五十周年

田の二日間です。 開催日は、平成28年3月5日出と6日 表会を本学キャンパスで実施します。 念して二つの行事を計画しました。 されて50周年にあたります。 つは、日本建築学会中国支部研究発 本年度は、 建築学科が工学部に設置 それを記

から多くの卒業生が多数参加され、和 やかな雰囲気の中で昔話に大いに花を や建築学科の父、村永元教授をはじめ、 設置に尽力された、山根元事務部長様 こちらの方は、本年8月1日出に E館 こ退職の先生方、現職の先生方、それ 建築棟)にて実施しました。建築学科 もう一つは、 建築学科の同窓会です。

認いただいて、 に情報をアップしますので、 定ですが、建築学科のオリジナルサイ て毎年開催する計画です。 また、本同窓会はこれを第1回とし (http://www.archi.hiro.kindai.ac.jp/) 可能であればぜひご出 来年度は未 時折ご確

## )高井広行先生のご退職

生の37年間の教員生活を締めくくる最 年退職されました。1月28日、 まりました。高井先生は、1978年(昭 平成27年3月末で高井広行先生が定 他学科の教員や職員も集 建築学科の在学生と 高井先

> 現在に至るまでの間には、学科長や学和53年)に近畿大学工学部に着任され、 生部長補佐を務められました。高井先 大変お世話になりました。



## ○新非常勤講師

設計教育を担当していただいておりま 度から佐々木勝敏先生、 可児公一先生、植美雪先生、 の先生方に非常勤講師として、本学の 土井良介先生、中脇充博先生の計7名 平成26年度から新たに、 先生方、どうぞよろしくお願いし 村田純先生、 畑克敏先生、 平成27年

# チェンマイ大学交換留学スタート





を行っています。 建築学科では、 ト大学とチェンマイ大学から留 昨年度は、 毎年様々な国際交流 タイのタ

# りがとうございました。

内国際芸術祭では建築素材の乏しい地 のために「ZENKON湯」という名の 献する姿勢が高く評価された。」です。 発など常に芸術活動を通じて社会に貢 る。さらにエボラウィルス対策グッズ開 をHANCHIKU HOUSE に結実させてい 法をセルフビルドで実現し、その成果 築」という今はほとんど見られない工 消石灰を混ぜて突き固めて構築する「版 風呂を被災地に17棟建設したり、瀬 大工を再組織化し、東日本大震災支援 れました。受賞理由は「塩飽(しわく) 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞さ 土と海で採れる苦汁 (にがり) と

としてネパール地震の調査・復興支援 現在は、博士論文の応災研究の一環

## ○学生コンペ受賞



ルド賞 ンペ2014 (写真左端)

の応募案から厳正な審査を通過した7 1次審査結果が出ました。135点 3名が近畿大学工学部建築学

科の学生でした。

設計演習を

学生がキャンパスを訪れ、

績が評価され、平成26年度 **に活動されてきた社会貢献に対する業** 非常勤講師・齊藤正先生がこれまで

を行っています。



ラ・アトレ学生 トレ学生実施コ 澤田遥香さん 実施コンペゴー 第1回ラ・ア

すむ×かたち ウスメーカー、

ブロンズ賞 ゴールド賞 得しました。 した。大学院生2人もブロンズ賞を獲 した。この作品は、 8月1日の2次審査 澤田さんが最優秀賞に選ばれ (最優秀賞 牧佑育(M2)、 実際に建築されま 澤田遥香4年) (公開審査) まの

紀さん(写真中央)からの近況報告です。 の維持保全について研究中の牛島美彩 築材料研究室で、

出来るという事を証明したかったから 際に建物に携わり、未来や誰かの記憶 数ある建設会社の中から準大手ゼネコ た先生方や友人には深く感謝していま 強くあるからです。 に残るものを作りたい」という想い ンの施工管理を選びました。それは「実 就職活動の際に支えてくださっ ゼネコン、サブコンなど、 そして、 を応援する制業で働く女性 計事務所、 く耳にし といった建設 子をサポート」 交省が建設女 せつ小町」、「国 度や言葉をよ 最近、「けん 私は、 ま ハ設

# 工学科だより

三名の先生方が新たに来られた一方先生、中田俊司先生、廿日出好先生の の学科がスタートし、順調に軌道に乗っ 彦先生の三名の先生方と、 として学科の教育活動にご尽力頂いた、 ぶれもかなり変わりました。栗田耕ここ二、三年の間に、学科教員ので てきています。 **トがご退職されました。新たな顔ぶれ** 先生の三名の先生方と、伊藤昭夫先、十島義之先生、椿原啓先生、坂本昭 定年退職後も引き続き非常勤講師

## ○卒業研究発表会

**業論文発表会が2会場に分かれて行わ平成27年2月16日**別に平成26年度卒 緊張感のある発表と質疑応答がなされ 、32件(9名)の論文が発表され、

## ○卒業式・入学坛

度工学部入学式が行われ、 は62名の卒業生を送り出しました。ま 80名の新入生が入学しました。 字部卒業式が執り行われ、 た、翌月の4月6日別には、平成27年 平成27年3月13日金に平成26年度工 本学科には、 本学科から

## )新入生研修会

チャーもありました。簡単料理レシピな学生生活の過ごし方についてのレク まり、上級生である工学会員から上手 方・意識の高め方についての話から始ンでは、栗田学科長から大学での学び 会を行いました。学科オリエンテーショ 宮浜温泉)で、一泊二日の新入生研修平成27年4月17日逾に宮島(宿泊は 人暮らしに役立つ豆知識の紹品理方法、東広島のごみの分別

> がりました。今年は、上位チームへの た計12チームが6面のコートを使って リなど今後の授業・実験等で役立つも 景品を工学会員が厳選し、USBメモ プと工学会チーム・教員チームを加え 館に場所を移し、恒例のバドミントン ました。また、二日目の午後には北広 トーナメント戦を行い、 大会が行われました。10チュータグルー 介もあり、 が試合後の表彰式で贈られました。 新入生も興味深く聞いてい 運動公園の総合体育 大いに盛り上



新入生研修会の様子

これらの活動を通して学生が得た自信 催大学の学生達に匹敵するほど中心的会発表の場で、本ゼミの参加学生が開 院生が主体となって企画・運営を行う学 も表れています。 は、近畿大学や国公立大学等の大学院 講に行き、良い刺激を受けていました。 たため、二年生など下級生も数多く聴 HISSは近場の広島市内で開催され な役割を担っています。平成26年度の HISSは、中国地方の大学生・大学 の運営に深く携わったりしています 主催の学生シンポジウム(HISS) て腕試しをしたり、IEEE広島支部 系数学統一試験(EMaT)を受験し また、対外的な活動も積極的で、工学 生も多数参加して切磋琢磨しています。 院生が中心となって、数学関連の勉強 数理情報研究室(中島先生)の 課外ゼミ「数理ゼミ」の活発化 徐々に実績に

## 現在の研究室構成

接触センシング研究室 一の研究室構成教員を紹介します

(学科長、

D236室

信号情報制御第一 達 二研究室 教授 (D127室)

数理情報研究室 弘之 教授 D140室

電子デバイス研究室 藤本 暢宏 教授情報通信システム研究室 (D255室

信号情報制御第 和之 准教授 一研究室 (D235室

准教授 (D126室

知能情報処理研究室

情報システム研究室 准教授 (D334室)

情報エネルギー研究室 中田 俊司 准教授 准教授 D 2 3 7 D 2 5 6 室

英語研究室 計測工学研究室 廿日出 好 准教授 D 1 2 5

義文 講師 (A406室)

### 学生紹介

電子情報工学科女子学生会 3年生

策なども、密に情報交換しています。 を話しています。各授業科目の試験対 ンチを食べたりしつつ、いろんなこと を開いています。一緒にお茶したりラ ひと月に1回くらいのペースで女子会 バラで、なかなか皆が集まることが無 女子会のおかげかと思います。 でも、ちょっとした話ができるのは、 た話はないのですが、違う学年の子と 世間一般のイメージの女子会ほど浮い いため、出口先生に声掛けして頂き、 います。 ですが現在10名の女子学生が在籍して は多い方だと聞いて生数10名は、近年で 女子学



と思っています。 えてくれればいいな いますが、もっと増 上の学年の先

学院システム工学研究科の終了式が挙行一平成27年3月13日に工学部卒業式と大〇平成26年度卒業式

# ィクス学科だより

旧旧旧 ・システムデザイン工学科・機械システム工学科

## 学科トピックス

大学院修了生が新たに生まれました。され、当学科から69名の卒業生と2名

Rethink Robotics社

の産

業用 口 ボ

上学 部 平 · 佐業用 双 晾

干成26年度特別予算で、腕ロボットBaxterの導入

米国 ツ

サKinectを用いたロボット制御の模擬講 表も実施されました。また、夏休み中に た広報イベントに小谷内先生が「移動ロ た広報イベントに小谷内先生が「移動ロ た広報イベントに小谷内先生が「移動ロ また、ブロサッムカフェーで設けた学科 また、ブロサッムカフェーで設けた学科 展示コーナーに友國先生と柴田先生が参 という。また、夏休み中に は、赤ちゃんの言動を真似するロボッ 加えて、 Mえて、電子回路の組み立て、 イットNAOを用いてロボット 学部で行われたオープンキャンパ成26年度オープンキャンパス活動 9月各1回) ボット 学びの楽しさをPR 組み立て、視覚センてロボットショーにでは、小型2足ロ





Baxterを導入しました。

Baxterは、2 0 程表された最新型双腕 では7自由度を有します。 は14自由度を有します。 また、ヘッド部に小型 ます。H7自由度、双腕で に14年度を有します。 を14年度を有します。 は実験Ⅱに利用されることを とになり、作業の状況に は実験で最先端の中生 とになり、であり、片腕 では7自由度を有します。 を14年度を有します。 は実験 16年業の状況に なり、多くの学生 とになり、でも、 が設置されることを 変しみにしています。

○就職状況 ○年度から大学生は学業を優先すべき 今年度から大学生は学業を優先すべき という政府要請に応え、就職のための広は4月から8月へと変更になりました。 この影響により、就職活動は従来に比べ て遅くなり、夏を迎えてから活動ピーク を迎えることになりそうです。今年の夏 は例年になく暑くなりそうですが、学生 は例年になく暑くなりそうですが、学生 は例年になく暑くなりそうですが、学生 はの年になく暑くなりそうですが、学生

○平成26年度大学院修士論文公聴会・学 部卒業論文発表会 で成27年1月27日に機械システムクラ 平成27年1月27日に機械システムクラ の院生2名は修士論文の研究を発表し、 の院生2名は修士論文の研究を発表し、 の院生2名は修士論文の研究を発表し、 の院生2名は修士論文公聴会・学

で発表と質疑応答が行われました。 今年度から69名の学生は各自の研究内容 今年度から69名の学生は各自の研究内容 がありました。また、平成27年

修会が開催された、4月17日~ 、18日にかけて、新入生

> 島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県もみのき森林公園、参加者は学部新島県ものでは、 大学生活に向けて気持ちを新たにしました





業・生活文化分野)銀賞を受賞しました。企画し、ひろしまヤングベンチャー賞(商

### 学生紹介

4 4 4 年年年 生生生 年生 藤田康太朗 県田 寛輝 東太郎

チャーグランプリ中国大会で奨励賞を受助成金で銀賞、第13回キャンパスベン私たちは、第21回ひろしまベンチャー 賞しました。  $\bigcirc$ 「ビジネスプランを考えてみて」

おむつを検討しました。「簡単に履くだものを製作したいと思い、検尿が出来るで一工夫することによって役立てられる4人でチームを組み、身近にあるもの

け」というコンセプトを元に、製作するうえでの着目点、構造について自分たちの考えを出し合い取組みましたが、なかなか思い通りのものは出来ませんでした。なか思い通りのものは出来ませんでした。なか思い通りでなく、今後の人口推移をもとに製品の特度だけでなく、おむつの履き心地を利用者が扱いづらいものにならないよや利用者が扱いづらいものにならないよや利用者が扱いづらいものにならないよや利用者が扱いづらいものにならないよいに、要佐だけでなく、今後の人口推移をもとに製品の収支予測をたて、販売先・生産委託先もずな子測をたて、販売先・生産委託先もずな子測をたて、販売先・生産委託先もずな子測をたて、販売先・生産委託先もずるとしてまとめました。

ものづくりを通して人の役に立つ仕事を今回の経験を元に社会に出てからも、 していきたいです。

# 現在の研究室構成と担当教員を紹り現在の研究室構成

介

ます。

療・

福祉口

ロボット

-研究室

フィールドロボティクス研究室 知能ロボティクス研究室 竹宮自動車システム研究室 竹宮機能材料創製研究室 京極系 熱エネルジロボットに ギーシステム研究室 宮田 (学科長) 宮田繁春准教授小谷内範穗教授 黄健教授 京極秀樹教授 原極秀樹教授

友國伸保講師 酒井英樹准教授 新聞沢秀孝准教授

先生方、基礎教 有馬比呂志教授 安尾正秋教授 安尾正秋教授

(http://sysdw.hiro.kindai.ac.jp/) 認下るい。 当学科の最新情報は学科ホー○連絡先 でご 1

## 大学院だより

## (新研究科長の紹介)

会全国経済産業リーダーズクラブ中国地 研究科長に就任されました。 (リーダーズセミナー開催) 平成26年10月1日付で白石光信教授が 大学院システム工学研究科では、校友 (代表 古屋愼一郎氏)と共催で『シ

### 第2回システム工学 リーダーズセミナー

院生だけでなく学部生も対象として実施 開催しています。このセミナーは、 ステム工学リーダーズセミナー』を毎年

しているもので、今年度で4年目となり

日 平成26年10月16日休

【講師】 情報学科)卒業) 知的財産部 課長 (近畿大学工学部 株サタケ 法務·知的財産本部 経営工学科(現 藤原 孝浩 氏

【テーマ】知っておきたい知的財産権の基礎 られる卒業生の方を る上で大変重要な知 ミナーとして開催し は、今年度最後のセ 最前線で活躍してお 的財産権について、 企業が生産活動をす 今回のセミナー

学研究室、杉山一男教授指導)が平成学専攻修了の光田益士氏(生体材料化成16(4)年本学工業技術研究科物質化

士後期課程の論文博士の審査があり、平かでの磯田君の活躍も期待されます。博に集まる欧米の最先端の若手研究者のな

立つことが期待されています。当該学会症機構の解明に繋がり、診断や治療に役

生からは好評を得ています。 お話し頂きました。講演会に参加した学 お招きして、ご講演を頂きました。講演 中で、社会で成功する秘訣についても

http://www.hiro.kindai.ac.jp/blog/?p=801 (生物化学クラスタ)

加さん(生体材料化学研、白石浩平教授授指導)に平成26(41)年度1名神崎有施され、物質化学工学専攻(大下浄治教

指導)も平成25(13)年度に引き続き実研究院との間で結ばれた学生交流(研究

る活動が期待されます。広大大学院工学 がまとめられ、今後の国内外でのさらな 大大学院等での研究活動と一環した研究 与されました。同氏所属アルケア㈱、東26(41)年3月博士(工学)の学位を授

サプリメントおよび犬用のおやつを野村 止人教授が開発され、 有限会社峰和との産学連携で、 販売を開始されま 犬用の

クロマトグラフィー質量分析装置を用

中国支部連合大会」・「福田修太・藤野 素子の開発、第65回電気・情報関連学会

之、DNSSEC環境における名前解決時間

車運転動作の非接触検出と解析、第65

連合大会」・「日原大輔・栗田耕一、自動

第65回電気・情報関連学会 中国支部

電気・情報関連学会 中国支部連合大会」・

金田祐紀·岡田和之、紫外発光有機EL

導)の学生が受入れられました。ガス

た技術研修と関連実験を中心に指導を受

の成果は高血圧による臓器への障害や発の口頭発表も依頼されております。研究ポスター発表に加えて特別シンポジウム 9 月、 山本和彦准教授指導)が平成27(15)年課程2年の磯田武志君(生物機能化学研、育・研究が進められています。博士前期 共同体制のもと実用化研究を入れた教所属の先生方が、学―学、産―学による 粉末の効果で、飼犬の糞臭・体臭の軽減 をします。プログラム委員会で審査され、 物学的手法での解析等に関する研究発表 における代謝に関連する遺伝子の分子生 バーミンガム)で高血圧自然発症ラット の効果もあるとの報道です。本クラスタ 皮でレモンの圧搾残渣をリサイクルでき 第6回EMBOミーティング(英国 地元広島特産の瀬戸内レモンの果 レモン果皮

を迎え、2年(6名)、博士後期課程3

教授指導) ほか博士前期課程1年 (6名) 田平恒成君(無機材料化学研、井原辰彦

年(2名)で、各研究室での先生方の熱

心な御指導の下、

国内外の学会活動等活

発に教育・研究活動が行われております

特別研修」としても単位認定されていま

(15) 年度は学長賞授賞の佐

けました。

本学正規科目

「システム工学







電子情報システムクラスタ)

成26年度はその功績により、金本和君が タの院生は委員として参加しており、平 ンポジウム(HISS)で優秀研究賞を受賞 その成果を数多くの学会で発表しまし のとおりです(以下、発表者・題目・学 度に大学院生が行なった研究発表は以下 にも積極的に貢献しています。 るなど、研究だけでなく、学会運営活動 功労賞を、小松弘和君が貢献賞を受賞す 運営している研究集会で、例年当クラス の大学の学生や大学院生が主体となって 価を受けました。また、HISSは中国地方 を、小松弘和君は IEEE広島支部学生シ 情報システム部門大会で優秀ポスター賞 た。中でも福田朋大君が電気学会 電子・ 26年度も大学院生たちは日々研究に励み 的に融合した学際的な研究と教育を行な 会名の順に記述しています)。 し、院生たちの研究は学外からも高い評 エキスパートを育成しています。平成 い、社会を支えるシステムを構築できる 電子・情報・システムの3分野を横断 平成26年

> 藤木祥平、脳波を使用した食品嗜好性評連学会 中国支部連合大会」・「荻原昭夫・ 2014」・「小松弘和・伊藤昭夫・中島弘之、 行信号波形検出技術による歩行動作の解 会」・「宮川翔太郎・栗田耕一、非接触歩 65回電気·情報関連学会 中国支部連合大 歩行信号波形の歩行周期変動依存性、 国支部連合大会」・「福田朋大・栗田耕 価の検討、第65回電気・情報関連学会 会」・「荻原昭夫・番匠真、脳波を使用し 65回電気·情報関連学会 中国支部連合大 運転行動の安全性向上に関する研究、第 荻原昭夫、ARオブジェクト表示による 数理学会2014年度年会J·「中原大二朗· 式系の解の非負値性と有界性、日本応用 心肥大メカニズムを記述する常微分方程 Life Sciences & Sustainability (ACLS) using Electrostatic Induction Technique, and Tomohiro Fukuda, A LabVIEW 耕一、静電誘導電流検出技術を用いた個 Chapter 若手講演会」:「福田朋大・栗田 程スケジューリング問題の実用的解法 設備を有する多段階ジョブショップ工「青江正寛・谷崎隆士、干渉する搬送 た音質評価の検討、第65回電気・情報関 The Inaugural Asian Conference on the Based Personal Authentication System 情報・システム部門大会」・「Koichi Kurita 人認証システム、平成26年電気学会 電子・ プローチ-、2014 IEEE SMC Hiroshima -Discrete Differential Evolutionによるア 第 中評

測自動制御学会 中国支部学術講演会」: 確率と信号周期の及ぼす影響、第23回計 る交通信号機制御に対する車両の右左折 中島弘之、可変角速度位相振動子系によ 学会 中国支部学術講演会」・「平田和久・ 状道路網への適用、第23回計測自動制御 中島弘之、化学反応系を記述する常微分 ジウム」・「小松弘和・伊藤昭夫・中島弘 円滑化、第16回IEEE広島支部学生シンポ よる一般格子状道路網における交通流の 解析、第16回IEEE広島支部学生シンポジ 振動子系による交通信号機制御の安定性 学生シンポジウム」・「大佐如裕・中島弘 ジウム」・「平田和久・中島弘之、可変角 方式、第16回IEEE広島支部学生シンポ短縮を目的とした戦略的キャッシュ管理 律的常微分方程式の解の非負値性と有界 子系を用いた交通信号機制御の一般格子 測自動制御学会 中国支部学術講演会」: 方程式の定常解に関する解析、第23回計 支部学術講演会」・「小松弘和・伊藤昭夫・ 御を記述する遅れ型微分差分方程式の安 系による交通信号機制御のオフセット制 性、第16回IEEE広島支部学生シンポジウ 之、非自律系常微分方程式の解の非負値 位相振動子系を用いた交通信号機制御に ウム」・「金本和・中島弘之、可変角速度 之、オフセットを時間差で表現した位相 影響に関する考察、第16回IEEE広島支部 速度位相振動子系による交通信号機制御 ム」・「大佐如裕・中島弘之、位相振動子 に対する車両の右左折確率と信号周期の 「小松弘和・伊藤昭夫・中島弘之、非自 金本和・中島弘之、可変角速度位相振動 2015日本数学会年会」。 第23回計測自動制御学会 中国

# (建築都市システムクラスタ)

織設計事務所最大手の日建設計に見事内博士課程前期2年の手銭光明君が、組

の意気込みを語ってくれました。 と大幅増です。以下、手銭君が、今後へ 後に続けと、来年度の進学希望者は16名 が素地を築いてくれたお陰だと思います。 輩、古屋敷武明さん、宮田めぐみさん われます。これも中途採用で入社した先 企業で、現役での内定は工学部初だと思 定を射止めました。日建設計は、超難関

と思います。そういった も、学生時代に日々努力 条件に苦戦しないために また法規等の規制もある 働くとなると学生の課題とは規模が違い、 組んでおりますが、実際に設計事務所で 大学では各種設計競技や修士設計を取り たび日建設計から内定をいただきました。 できるよう精進していき し、よりよい建築を設計 建築意匠研究室の手銭光明です。この



## (機械システムクラスタ)

○平成26年度修士論文公聴会

たいと思います。

予定の若手の先生方にもご参加いただき、 修士1年と2年の交流は少 に行われました。日ごろ、 さらに、修士1年の学生も参加して盛大 た先生方のみならず、将来指導いただく 士論文発表後の懇親会は、指導いただい 果を発表し、学位審査を受けました。修 修士2年の院生10名は修士論文の研究成 スタ修士論文公聴会が行われて、本学科 平成27年1月27日に機械システムクラ 他の研究室の

○平成26年度修了式 平成27年3月13日に工学

部卒業式と大学院システム を作ることができました。 交換ができて有意義な時間 ないので、この機会に情報 工学研究科の修了式が挙行

> 名が修了されました。 ○日本機械学会 中国四国支部第53期総

され、大学院博士前期課程の修了生名10

参加し、各自の研究成果を発表するとと タに在籍している院生の多数は講演会に キャンパスで開催されました。本クラス 国四国支部第53期総会・講演会が工学部 もに、学会運営の補助として活躍しまし 平成27年3月6日に日本機械学会 中

## 近畿大学工学部研究公開 フォーラム2015



ので、 なります。 島市内での開催と ことを目的に年1 究成果を発表する ラムは本学部の研 は通算15回目、広 回開催され、今年 参加費無料です 研究公開フォー 卒業生の皆

場所:ホテルメルパルク広島 日時:平成27年10月26日月13時~17時20分 主な内容は左記の通りです。 (交流会17時30分~19時

も土曜)15時30分~19時

様も是非ご来場ください。

### 内容:

(広島市中区基町6―36

特別講演

とノーベル賞」 「青色発光ダイオードの開発・実用化

国立研究開発法人科学技術振興機構 研究プロジェクト推進部

(2)研究発表 上席主任調查員 石田 秋生 氏

化学生命工学科

教授

山田

康枝

建築学科 ロボティクス学科 情報学科 准教授 准教授 寺 片 井 岡 雅隆 和之

助教 田 上 将治

(3)ポスターセッション

推進協力会会員企業等の製品等紹介、(工学部教員の研究成果、産学官連携 工学部出願特許紹介

(4)技術交流会(会費制)

## 「公開講座」 のご案内

○平成27年10月3日出10時~12時 情報通信を支える数学

電子情報工学科 教授:中島

10月17日出10時~13時

「インターネットをもっと活用しよう」

日(いずれも水曜)13時10分~14時40分 ○10月7日·14日·21日·28日·11月4 情報学科 教授:徐 丙鉄

「異文化を知る英会話」

○平成28年1月9日出13時~16時教育推進センター 講師:本計 :

○平成28年1月30日・2月6日(いず 電子情報工学科 准教授:山内 で運用するサーバを構築してみる―」 「古いPCの活用術 ―家庭内LAN 雅弘 n

ザ(広島市まちづくり市民交流プラザ) 会場:合人社ウェンディひと・まちプラ 教育推進センター 教授:安尾 正秋 Trave/』を英語で読んでみようⅡ\_ 「Alain de Botton著『The Art of

子ども向け講座 10月24日出10時30分~12時

「ユニット折り紙を作ろう」

電子情報工学科 准教授:出口

### 教員随想



### 在外研究雑感

工学部機械工学科 准教授 樹野 淳也

2013年9月から2014年8月まで、本学の制度により、米国のピッツバーグにあるカーネギーメロン大学(CMU)ロボティクス研究所で在外研究を行ってきました。現地での様子については、学部広報のウエブサイトにて数回にわたり報告させていただきましたが、そこでは触れなかった3つの国に関わることを記したいと思います。

### 日本の若者へ:

ピッツバーグという街は、大きな街ではありま せんが、有力な大学(コンピュータサイエンスの CMU、医学のピッツバーグ大学など)があるこ とから、多くの日本人研究者との出会いがありま した。私が居住していたアパートは、200世帯の うち2割の40世帯が日本人家庭になるほど日本人 研究者に人気の物件で、日本の研究者の海外での 活躍ぶりを認識することができました。これと比 較すると、現地で誰もが口にしますが、日本から の留学生が大変少ないことは非常に危惧されるこ とです。CMUでは、中国とインドからの留学生 を大変多く見ることができ、現地の人間よりも多 いのではないかと思うほどで、東アジアの国で人 数比を考えると、中国100:韓国3:日本1の程 度のような人口比以上の差があるように感じまし た。若者の海外への憧れや行動する力がなくなっ たりしている(最近の学生にとって卒業旅行とい う言葉は死語)のは、様々な要因があるかもしれ ませんが、世界中から優秀な若者がアメリカへ 集まるのは否定できない状況ですので、「若者よ、 もう少し海外へ目を向けてみないか」と訴えたい ところです。

### 中国との関係:

前述のように中国からの留学生や研究員は大変多く、ラボにも数名の中国人研究者がいました。日々の昼食を一緒に摂りながら様々なことを話しましたが、文化的、宗教的にも近いためか、欧米人よりもフィーリングが合っていたように感じました。彼らと接して残念に思ったこともあります。現地で「広島から来た」と言えば、ほとんどの欧米人はHiroshimaの名前を知っていて、「行ってみたいんだよ」と返してくれることが多かったものの、残念ながら、どの中国人も「広島?どこそれ、知らないな」との反応で、教育がコントロールさ

れているものと思わざるを得ませんでした。私が 現地で中国や韓国の出身者と親友となり個人的な 友好は築けましたが、これらの国との政治的な隔 たりを埋めることは大変困難な課題と認識させら れました。

### アメリカの良さ:

最後に1年間過ごしたアメリカについてですが、 未だに増え続けている人口、地平線まで続く大豆・ トウモロコシ畑、世界中から集積される人材など、 あの国力を目の当たりにすると、この国には勝て ないなと実感しました。海外から帰国した多くの 人は「@@@では・・・」と、「では」を使い比 較しがちになりますが、アメリカについて良いな と思ったことがいくつかあります。まず、Thank vouという挨拶です。日本人は、いかなる時も「す いません」を使ってしまいがちですが、アメリカ では非常に多くThank youを耳にします。彼らの 感覚の程度は十分に分かりませんが、「ありがと う」という言葉が溢れている空間は、とてもポジ ティブな感覚をもたらしていました。これと似た ような例として、アメリカ人は褒め上手です。例 えば、ラボのスタッフに「こういうアイデアがあ る」と言うと、GreatだのExcellentだのと、こち らが困惑するような言葉をくれます。私は、高幡 不動の貫主の方より授かった「やさしく、きびし く」を教育のモットーにしてきましたが、叱るこ とに重きを置いていたと省み、もっと学生さんを 褒めるべきと思うようになった次第です。

乱文になってしまいましたが、現地で得たこと や感じたことを、できる限り本学における教育・ 研究に還元できればと思っておりますので、皆様 のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



ロボットカーレースで優勝したCMUの車両

### クラブ活動ニ ーユース

## 硬式野球部が第96回広島六大学野球春季 ・ーグ戦優勝

第4回全日本大学野球選手権大会に出場 しました。 たし、平成27年6月8日から行われた、 季リーグ戦で3季ぶり45回目の優勝を果 工学部硬式野球部は広島六大学野球春

この時は2対0で本学が勝利しています。 業高校出身) 祐太君(知能機械工学科・3年、広島工 本学の先発投手はリーグ戦MVPの辻駒 ランを浴び、結局1対6で敗退しました。 点を先取しましたが、3回に逆転ホーム しています。試合は、 広島県代表として夏の甲子園大会に出場 の明治神宮野球大会1回戦でも対戦し、 東京ドームでの1回戦の相手は上武大 (関甲新大学野球連盟代表)で、2年 で、 辻駒君は高校時代にも 初回に幸先良く1

けつけ、スタンドから どの学生達も応援にか 学友会、健保共済会な 大学からは吹奏楽部、







### 君 卓球部が全国大会出場 卓球部

ます。 という目標に向けて日々練習に励んでい いました。選手たちは全国大会での勝利 知県体育館)男子シングルスに大谷裕俊 回全日本学生卓球選手権大会(会場・愛 した。結果は1回戦で敗退という残念な 果でしたが、最後まで諦めず全力で戦 (知能機械工学科・3年)が出場しま (部長·本計義文講師) が第 81

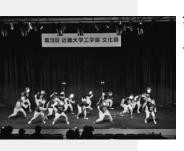
# 空手道部が西日本大学選手権大会でベスト4

周辺では学生団体による模擬店、各教室 を考えております。また、野外ステージ アーティストを迎えたライブコンサート 屋内ステージでは学生団体の発表や音楽 は野外ステージでは趣向を凝らした企画 なイベントを行う予定です。内容として には屋内ステージを設置して双方で様々 の広場には野外ステージ、多目的ホー ます。例年と同様にメディアセンター前

では文化系の学生団体による展示なども

い結果となりました。これから、10月に指して毎日稽古に励んできただけに悔しいう成績でした。空手道部では優勝を目 結果は準決勝で敗北し、ベスト4入賞と回西日本大学選手権大会に出場しました。 に向け、 11月に開催される全日本大学選手権大会 年10名の出場を目標としています。また、 す。空手道部では、各県の代表として毎 は国民体育大会が和歌山県で開催されま んでいきます。これからも、 西日本大学選手権大会に出場しました。 空手道部(部長・田中一基教授)が第53 優勝を目指して日々の稽古に励 応援よろし







# 第3回近畿大学工学部文化展を開催

に大学祭

今年は10

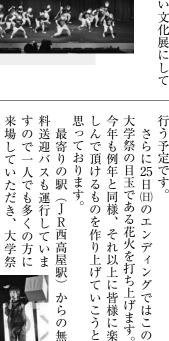
月24日出に文化発表会、 (うめの辺祭)を開催いたし

25 日

ル

大学祭案内

ンド「ブラススクエア」にも出演いただ 10サークルが参加しました。さらに、広部、漫画研究同好会などの作品展示など 反省点を活かしてより良い文化展にして にすることができました。 ご来場いただきレベルの上がった文化展 島県内の大学生有志による総合吹奏楽バ 同好会によるステージ発表、マイコン 開催しました。エレクトーン部やダンス いきたいと思います。 宣伝の効果もあり、昨年より多くの方に た。テレビ出演やティッシュ配りなどの き、素晴らしい演奏をしていただきまし (テーマ「絆」) を工学部キャンパスにて 平成27年6月27日出に第3回文化 来年以降も、



(JR西高屋駅)

からの















### 四国地区懇親会の開催について 近畿大学工学部同窓会 左記の通り、工学部同窓会の四国地

ご友人等お誘い合わせのうえ、多数ご の新たな出会いの場になれば幸いです。 四国エリアで活躍中の工学部卒業生 区懇親会を愛媛で初めて開催します。 参加ください。

記

近畿大学工学部同窓会

匹 玉

地

会名

日時 12 時 14 時 平成7年1月15日(1)

場所 国際ホテル松山 愛媛県松山市一番町1

13

[申込み]Eメールにて申込みください。 アドレス:dousou@hiro.kindai.ac.jp 五千円(当日、受付にて支払い) 、松山市駅より市内電車で10 |申込み締切:11月6日金| 分

四国地区懇親会参加希望」とご記入ください。 込みの際は、氏名・卒業年・卒業学科及び



### 同 窓 会 $\Box$ ス

## 近畿大学工学部同窓会 東地区懇親会を開催



勢31名でした。 会を開催しまし 学部同窓会懇親 初めてとなる工 おいて、 東京センターに 8日出近畿大学 生、 平成26年11 参加者は卒 来賓等総 関東で 月

窓会を開催しています。 に各地域で工学部(広島キャンパス) 会活性化を目的 昨年より同窓 同

りの際は、 しいロケーションです。東京へお立ち寄 分という好立地と地上13階という素晴ら な施設です。 東京駅八重洲口から徒歩1 転・名称変更された近畿大学学園の新た 近畿大学東京センターは昨年4月に移 ぜひ一度お立ち寄りください

# | 同窓会総会・懇親会を開催|| 平成26年度近畿大学工学部

職教職員、 リー21広島において、 会を開催しました。参加者は卒業生、 合わせて総勢約160名でした。 平成 26年10月4日出ホテルセンチュ 現教職員、来賓、在学生など 同窓会総会・懇親 退

承認されました。 画案並びに予算案について報告があり、 びに会計監査報告、平成27年度活動計 総会では、 平成25年度活動・会計報告



開催されまし 後、場所を懇 して懇親会が プラド)に移 親会場(3階

哲也 さんの学生紹介が行

幕しました。 た。工学部吹奏楽部による演奏により開

### (懇親会次第)

- オープニング
- 開会
- 黙祷

した。

- 校歌斉唱
- 工学部同窓会会長挨拶
- 来賓挨拶

ン

遠方参加卒業生紹介

来賓挨拶 アトラクショ

- 学生紹介
- ·近大節
- 万歳三唱

閉会

唱を行い、工学部同窓会 小松 眞一郎 されました卒業生の方々に哀悼の意を表 開会し、まず始めに、この1年間に他界 友会 藤田 博久 副会長 並びに、衆議院 長、続いてご来賓代表として近畿大学校 して黙祷をいたしました。次に、 オープニング後工学部同窓会懇親会を 中川 俊直 様よりご挨拶を賜り、 校歌斉 会

倍楽しく見る方法(野球編)」について講 博士 角田 勝 先生より、 演していただき、 近畿大学工学部機械工学科教授・工学 総会終了後、 次世代基盤技術研究所長 好評を博していました 「スポーツを10 頭の舟歌」の、2曲を披露頂き、歓談中 ラ歌手 藤田 真弓 様に「乾杯の歌」「音 杯の挨拶をしていただきました。 乾杯後アトラクションが行われ、 大学工学部

野

村

正人 学部長より

乾

オペ





講演会終了

名の紹介、また今年6月にモンテネグロ には、遠方から参加いただいた卒業生4

世界大学空手道選手権大

われました。 手道部 本田 会において銅メダルを獲得した工学部空 で開催された、





その他、

場としても活 新たな交流の 刺交換なども 用されていま 随時行われ、

田 安春 幹事による万歳三唱で締めくく 席者全員が大きな輪になって歌い、 節」を工学部吹奏楽部の演奏のもと、 りました。 最後に毎年恒例となっています、「近大 今年も大変盛り上がった同窓会とな 出 野





市内にありま 窓会は昨年度 同様に、広島 今年度の同

島で開催いたしました。 チュリー21広 すホテルセン

ご協力のほど、よろしくお願いいたしま おかれましては、 今後とも工学部同窓会の活動にご支援 ご参加いただきました関係者の皆様に 誠にありがとうござい

す。

### 平成28年度 工学部入学試験日程一覧

入 試 制 度	試験日	出願期間	合格発表日
A O入試	10月17日(土)	9月22日火~9月30日休 〈締切日必着〉	11月4日(水)
推薦入試(一般公募)	11月21日仕) 11月22日(日)	11月1日(日)〜11月12日(木) 〈消印有効〉	12月2日(水)
一般入試・前期(A日程)	1月30日仕) 1月31日(日)	1月3日(日)~1月21日(木) 〈消印有効〉	2月9日火
一般入試・前期(B日程) P C 方式(前期)	2月13日仕) 2月14日(日)	1月3日(日)~2月1日(月) 〈消印有効〉	2月24日(水)
一般入試・後期	3月8日(火) 3月9日(水)	2月3日(水)~2月27日(土) 〈消印有効〉 窓口出願受付(東大阪キャンパス) 2月29日(月)	3月19日(土)
C方式(前期)		1月3日(日)~1月15日(金) 〈消印有効〉	2月11日(木)
C方式(中期)	*大学入試センター試験利用 本学の個別学力試験は課しません	1月3日(日)~1月27日(水) 〈消印有効〉	2月11日(木)
C方式(後期)		2月3日(水)~3月5日(土) 〈消印有効〉	3月19日(土)

※詳しくは、2016近畿大学入試情報サイトをご覧ください。

事

務局長・片

山

慎

〒七三九一二二一六

東広島市高屋うめの辺

 $FAX \cdot \bigcirc$ 八二一四

三 四 |

七〇〇〇

話·〇八二—四三四

E-mail: dousou@hiro.kindai.ac.jp

編集責任者・大代 表 者・小

田松

和真一彦郎

近畿大学工学部同窓会役員一 常任幹事 常任幹事 常任幹事 常任幹事 常任幹事 常任幹事 代表幹事 副副会 相相顧顧顧顧顧 会会 談談 長長長役役問問問問問 幹幹幹幹幹幹幹幹幹幹 常任幹事 常任幹事 副代表幹事 事務局長 事事事事事事事事事事計 小松竹京塩藤山松原内極田原根 石宇福岡片林三椋高田大西瀬中藤永河井根田田山田谷田下中田明尾光田久野

近畿大学工学部同窓会報 第18

発行者・近畿大学工学部同窓会

発

行·平成二十七年九月一日

げます。

早いものでまた一年が過ぎました。皆様お変わりございませんでた。皆様お変わりございませんでしょうか。
時の過ぎゆくのは早いもので、大学も昔の男臭いイメージとは随大学も昔の男臭いイメージとは随大学も皆の声を見かけますし、毎夕の下校時にメディアセンター前で、ダンス部(社交ダンスではありません)が練習していますが、女子学生が目立ちます。そこで、毎夕の下校時にメディアセンター前で、ダンス部(社交ダンスではありません)が練習していますが、女子学生が目立ちます。そこで、本号では卒業生だよりの代わりに在学生の声を学科だよりの中に編集してみました。
本筆ながら、本号にご客稿、情報のご提供をいただきました時係がら、本号にご客稿、情報のご提供をいただきました関係をも同窓生同士の活動、呼びかけ、たら、紙面にて紹介させていただきますので、左記までご連絡いただきますよう宜しくお願い申し上

覧

編集後記

<sup>※</sup>入試要項を卒業生には無料でお送りいたします(TEL082-434-7000入試広報室)